

フォレストリ

中国進出ノウハウ提供

上海の大型 マッチング事業 窓口業務を受託

【立川】フォレストリ（東京都羽村市、森はるか社長、042・570・6960）は、日系中小企業の中国進出支援事業を強化する。4月に中国政府と上海市が共同で主催する大型マッチング事業の日本窓口業務を受託した。中小企業の海外展開ニーズを受け、進出や現地ビジネスのノウハウを提供する。

受託したのは4月24～26日に上海市内で開催する「第2回中国（上海）国際技術輸出入交易会」。中国の現地企業や

海外企業の技術者、研究者ら約30万人が来場する見込み。日本企業・団体の展示スペースとして1000

平方メートルを確保した。受け付け業務のほか、中国企業とのマッチング、進出コンサルティングを提供する。交易会は2回目。

1回目は日本から40社・団体が参加し、5社が業務提携などの成果があった。今回は日本貿易振興機構（JETRO）、首

都圏産業活性化協会（TAMA協会）、大企業のほかコスモテック（東京都立川市）、金鈴精工（同青梅市）などが出展する予定。中小企業60～65社の出展を目指す。